



Let's fly tomorrow



衣丘小だより32号 令和8年2月24日

★第2回学校運営協議会を開催しました★

2月18日(水)第2回学校運営協議会を開催しました。委員の皆さんには、前半は授業参観をしていただき、児童や教職員の様子、学校内の施設の様子などを見ていただきました。後半は会議室で今年度の取組の様子や地域学校共働本部との連携についての成果と課題を話し合い、それぞれの立場で忌憚のないご意見をいただきました。委員の皆さんから出た意見は次の通りです。

- ・育友会も行事や活動を精選してスリム化を進めている。それによってできた時間で子どもたちの安全を守るためにできることを考えていきたい。(育友会代表)
- ・子ども会も減ってきた。地域でも子どもが参加する行事を増やしていきたい。(地域代表)
- ・学校自己評価を見ると教員が昨年度よりも多忙感をもっているため、多忙化解消について考えていく必要がある。(地域代表)
- ・学習用タブレットによる健康被害(視力の低下など)についての指導も継続して行ってほしい。(地域代表)
- ・来年度から夏祭りの時期を早める。子ども太鼓の練習も早くから始めるが、異学年が交流するよい機会になっているので、今後も協力してほしい。(地域代表)
- ・スクールガードの高齢化、登録者の減少は区でも懸念しており回覧板で募集をかけているが、難しい。高齢者に限定せず、依頼していきたいと考えている。(地域代表)
- ・保護者アンケートで、「学習指導」の4項目に「あまりよくない」「よくない」が1割程度ある。大変だと思うが善処してほしい。(地域代表)
- ・登下校の見守り隊が減少しているが、地域でもできることに協力したいと考えている。まずは、「ながら見守り」など、繰り返し声をかけていきたい。教員も声かけを大切にしてほしい。(地域コーディネーター)
- ・冬の水泳学習は苦手な子にとっては苦痛。1度も入らない子もいたと聞いた。(主任児童委員)
- ・運動会の練習が2週間程度だが、悪天候になることも考えて、もっと余裕のあるスケジュールでやってはどうか。(主任児童委員)



地域共働本部が取り組んでいる「ながら見守り」活動をさらに活性化するために、育友会や交推協等とも連携して看板を作り、地域に掲示する計画なども出されました。地域での願いや子どもたちの思いに沿った意見を聞くことにより、地域と共にある学校、子どもたちの成長を核にした学校運営を目指していきます。

★地域の特色を生かした校外学習★



【1年生 昔遊び体験の様子】

今年度は授業の中に地域の施設や教材、人を有効に活用していくように取り組んでいます。2月19日(木)は1年生が博物館に出かけて昔遊びを体験してきました。2月25日(水)は4年生が博物館に出かけて枝下用水について学習します。今後は美術館学習やプラネタリウム学習も検討していきたいと考えています。



【配付されているちらし】